

自主学習の手引き

家庭学習 = 宿題 + (今の自分を作るもの)

自主学習 (将来の自分にもつながるもの)

古河市立水海小学校

◎ 家庭での学習を習慣化しましょう。宿題は必ずやりましょう。宿題が終わったら、自分から進んで勉強しましょう。

* 1日の学習時間のめやす 学年×10分+10分

1年生	20分	2年生	30分	3年生	40分
4年生	50分	5年生	60分	6年生	70分



～こんなことに気をつけて～

- ① テレビを消そう。
- ② 机の上を整理しよう。
- ③ 部屋を明るくして学習しよう。
- ④ めあてを決めて学習しよう。
- ⑤ 始まったら時間が終わるまで継続して取り組もう。

～自分の未来を考えて取り組もう～

将来の自分は今の自分の先にあるもの、だから、今が一番大切。

方法

A 将来を考えて取り組む

① 生き物に興味があれば、自主学習として図鑑を見て興味を持った生き物の体を描いてみよう。また、体のつくりなどの説明を読んでから全文視写してみよう。

B 日々の学習を振り返って取り組む

① 次の日の学習に備える。

予習を行い、苦手な教科や頑張りたい教科に備える。

② 今日の学習を振り返る。

1日を振り返り、もう一度学習しておいた方がよいと思う内容に取り組む。

③ 今までの学習を振り返る。

前の年までに学習した内容をもう一度解いてみる。6年生は5年生までの教科書を解いてみよう。(算数のりんご問題やまとめの問題など)

☆国語☆

- ◎ 毎日音読をしましょう。声に出して読むと、読解力や表現力が身に付きます。
- ◎ 漢字ドリルを使って、正しい筆順で、ていねいに書きましょう。
- ◎ テストの問題をもう一度やってみましょう。
- ◎ 読書をしましょう。いろいろな文章表現に出あうことができ、心をゆたかにします。
- ◎ 教科書の好きな文を視写しましょう。
- ◎ 国語辞典を使って、意味調べをしましょう。

☆算数☆

- ◎ その日に学習した問題をもう一度解いてみましょう。いろいろな方法で解けるといいですね。
- ◎ 教科書のうしろにある練習問題をやってみましょう。ドリルや練習問題をたくさんやると力がつきます。
- ◎ テストで間違った問題をもう一度やってみましょう。
- ◎ 次の日に勉強する部分の教科書を読み、分かること・分からないことをはっきりさせておきましょう。

☆理科☆

- ◎ 大切な言葉をノートに書き出し、自分の言葉で説明できるようにしましょう。
- ◎ 観察・実験の後には、目的、方法(器具や薬品の使い方)について、ノートにふく習してみよう。
- ◎ 興味がわいたり疑問に思ったことは、本やインターネット、観察・実験などで進んで調べ、ノートにまとめてみましょう。
- ◎ 休日を利用して博物館へ行って実物を見たり、ふれたりしてみましょう。
- ◎ 1日1回は天気予報を見ましょう。

☆社会☆

- ◎ 大切な言葉をノートに書き出し、自分の言葉で説明できるようにしましょう。
- ◎ 絵や図表、グラフ、地図などから分かったこと、考えられることを自分の言葉でまとめよう。
- ◎ 次の日に勉強する部分の教科書を読んだり、絵や写真を見たりしておきましょう。
- ◎ 大切だと思ったこと、疑問に思ったことをノートに書いておきましょう。
- ◎ 学校で勉強したことを毎日の生活の中やインターネットで確かめてみましょう。

例：スーパーマーケットでの産地調べ、地区の史跡見物、新聞やニュース番組、インタビューや手紙、都道府県名や県庁所在地

*お家の方へ

振り返って考えることが大切です。丸付けや間違い直しを自分でさせてください。難しくても、頑張っで自分で考えることに価値があります。大きな心で励まし、見守ってください。